

科目名	コミュニケーション学			授業の種類	演習	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期
							1年 前期
【授業の目的・ねらい】 言語聴覚士にとって必要なコミュニケーションスキルについて、基本的なスキルから実践的スキルまでをロールプレイを行い、身につける事が出来る。							
【実務者経験】							
【授業全体の内容の概要】 自己と他者、他者との関係などに気づき、円滑な人間関係を築くためのコミュニケーション行動を体験的に学ぶことで社会の中での他者とのより良い関わり方を身につける。							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 ・ 基礎的なコミュニケーションスキルを身につけ実践できる。 ・ 社会に出て活躍するために必要な社会人基礎力について理解できる。							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	コミュニケーションとは？コミュニケーションについて概要を説明できる						白紙
2	コミュニケーションのプロセス、“話す”の基本姿勢について理解出来る						ボール
3	”聴く”の基本姿勢について理解できる						
4	上手な質問の仕方について理解できる						
5	グループでの会話の難しさを知る						
6	自己表現、アサーションについて基本的なことが理解できる						
7	アンガーマネジメントの方法について基本的なことが理解できる						
8	仕事の基本、社会人として必要なことが理解できる						
9	話しのまとめ方について基礎的なスキルを身につける						
10	交渉と説得について基礎的なスキルを身につける						
11	プレゼンテーションの方法						
12	社会的スキルについて理解できる						
13	お礼状の書き方について理解できる						
14	サービスマインドについて理解できる						
15	コミュニケーション学まとめ						
定期筆記試験							
【使用教科書・教材・参考書】 配布資料							
【準備学習・時間外学習】 授業内で学んだ知識やスキルの復習ならびに、普段の授業・生活においての実践をお願いします。							
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 小テストを10点、定期試験を90点として合計100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。							